

令和8年度三重大学大学院人文社会科学部研究科（修士課程）入学試験問題

試験科目〔専門科目：科目名 日本思想〕

枚数表示	1/1	受験番号	
------	-----	------	--

- 1 「死」について日本思想を踏まえて論述せよ。
- 2 次の語のうちから 5つ を選び、それぞれ簡潔に説明せよ。  
(※順は不動でよいが、解答冒頭に選択した語を明記すること。)

大国主神、額田王、文章経国、『往生要集』、有時、  
『麗気記』、伊藤仁斎、『古事記伝』、総合家族制度、美的範疇論

- 3 次の A・B の二つの引用に関して、それぞれ
  - (1)推定される筆者と出典を記しなさい。
  - (2)内容について説明を加えなさい。

A：秘密莊嚴住心とは、即ち是れ究竟じて自心の源底を覚知し、実の如く自身の数量を證悟するなり。所謂胎藏海会の曼荼羅と、金剛界会の曼荼羅と、金剛頂十八会の曼荼羅とは、是なり。

B：古学する徒は、まづ主と大倭心を堅むべく、この固の堅在では、真道の知がたき由は、吾師翁の、山菅の根の丁寧に、教悟しおかれつる。此は磐根の極み突立る、嚴柱の、動まじき教なりけり。斯てその大倭心を、太高く固まく欲するには、その靈の行方の安定を、知るなも先なりける。